

三面怪人 ダダ

バトルカード

RR第3弾

3-036[A]

縮小ストーンピング:3100
タイリョク:700
ルーレット(時計回りに):5.2.2.2.2.1
じゃんけんアイコン:グー
テキスト:ギギの力を借りると相手を更に小さくする光線が撃てるぞ。

以下、大怪獣バトルRR以前のカード

怪獣カード

第2弾

怪獣057
スーパーレア

縮小ストーンピング:2700
アタック:600 ディフェンス:600 スピード:800 パワー:700
コンボ:ウルトラマンメビウス

怪獣058

ダダホームラン:1300
アタック:500 ディフェンス:500 スピード:700 パワー:700
コンボ:エースキラー

第4弾

怪獣164
スーパーレア

縮小ボディプレス:2900
アタック:700 ディフェンス:700 スピード:900 パワー:800
コンボ:ウルトラセブン

EX第5弾

怪獣229[B]

縮小ボディプレス:3300
アタック:1000 ディフェンス:700 スピード:1000 パワー:800
コンボ:エレキング
得意:-
苦手:-
タイプ:アグレッシブ(3)

EX第6弾

怪獣287[C]

ダダホームラン:1500
アタック:800 ディフェンス:500 スピード:800 パワー:700
コンボ:ファイヤーゴルザ
得意:-
苦手:-
タイプ:タクティカル(3)

NEO第2弾

怪獣N075[A]

縮小ストーンピング：3100
アタック：900 ディフェンス：900 スピード：1100 パワー：700
コンボ：グローザム
スタミナ：3
得意：-
苦手：-
タイプ：タクティカル(4)

NEO第4弾

怪獣N180[A]

ダダ弾プレス：3300
アタック：900 ディフェンス：900 スピード：1200 パワー：700
コンボ：EXゼットン
スタミナ：3
得意：-
苦手：-
タイプ：タクティカル(3)

NEO第5弾

怪獣N248[B]

縮小ボディプレス：3300
アタック：1000 ディフェンス：1000 スピード：1200 パワー：800
コンボ：ノーバ
スタミナ：3
得意：-
苦手：-
タイプ：カウンター(10%)

拡張第2弾

E-017

ダダホームラン：1300
アタック：700 ディフェンス：500 スピード：700 パワー：500
コンボ：ゴモラ

拡張第3弾

E-039

ダダホームラン：1300
アタック：500 ディフェンス：300 スピード：900 パワー：700
コンボ：バルタン星人

応援カード

P-017

縮小ストーンピング：3100
アタック：600 ディフェンス：900 スピード：1100
コンボ：エースキラ

技カード

045バオーン
093シャマー星人
197ガブラ
E-030バードン
E-058チブル星人

縮小ストーンピング：3100
タイリョク：700
ルーレット(時計回りに)：5.2.2.2.1
じゃんけんアイコン：ゲー

備考
[ウルトラマン](#)にて登場した三面怪人。
外見が怖く「悪い子するとダダくるよ！！」と親にいわれた人も少なくない。
地球人の標本を集めるために地球に来た。「人間に乗り移る・壁をすり抜ける・姿を消す」など多くの特殊能力を持っている。また3つの顔を使い分け(阿修羅のように顔が3方向にあるわけではなく、顔を3種類に変化させる)、3匹いるように相手を惑わす。「駄目だ、ウルトラマンは強い！」の名セリフに象徴されるように、大変弱い。
(ウルトラマンパワードでも登場したが、こちらはコンピューター生命体である。本家よりも多くの特殊能力を持つ。)

第2弾から登場したのがAタイプと呼ばれるもので、原作通り最弱怪獣の名に恥じない哀れな宇宙人。
しかしウルトラ戦士をコンボに持っているカードが2種類もあるので、弱くてもデッキに入れる価値はある。

第5弾で登場した229はBタイプと呼ばれるもので、今までの弱さを覆す驚きのステータス。
必殺技の威力も高くなっており、しかもレアリティ的に057、164より入手しやすい。
第6弾で登場した287がCタイプ。
Aタイプよりは強いが、最下位カードなのでやや使いにくい。
顔を変えたお陰かどうかは定かではない。
(考えられる理由としてはFE3でのAタイプは普通、Bタイプにチェンジすると強い、そしてCタイプは弱い)

応援カードのP-017はAタイプのもので、EXまではダダAタイプ最強のカードだったが、NEO第2弾にて上位が登場した。
不安だったアタックが+300され格段に使いやすくなった。ダダ使いの人はこちらを使おう。
しかも中位カードであり、今後更に上位カードが登場すれば
これまで最強だったBタイプ以上のステータスとなり、[ブルトン](#)の相互互換となる。
NEO第4弾では更にその上位互換が新たな必殺技を持って登場。スピードが+100、必殺技+200、タクティカルが3に変更と強化されている。
更にNEO第5弾ではEX第5弾以降久しぶりのダダBが再登場。ステータスは以前よりもディフェンス強化されており非常に使いやすい。
ダダ使いには嬉しい限りである、残るCタイプの再登場にも期待がかかる。

B・Cタイプは一般店頭販売はされていないが、[キングジョーブラック](#)が応援カードが無いとはいえソフビ化したため、可能性はある。

劇中では弱さが目立ったが、大怪獣バトルでは3タイプ全てがでるあたり、優遇されているカードと言える。
余り知られていないがダダホームランは連続技である。

余談だが、昔の怪獣図鑑などでは肩書きが何故か「三面『怪獣』」となっていた。
また勝利した時に彼が披露する「ダダ勝利の踊り」は一見の価値あり。

ウルトラギャラクシーNEOでのダダ

これまで[ギギ](#)というリメイクキャラは出ていたが、ダダ自体の復活は今回が初となる。
スーツは、おそらくウルトラ作品のDVDの冒頭に流れる注意映像に登場するスーツだと思われる。

10戦10勝無敗のレイオニクス。
オーバーなりアクションと挑発的な言動が特徴的。
近くを通りかかった[アーマードメフィラス](#)を馬鹿にした所で切られ死亡。あんまりである。

おまけ

/ \ _____
/ \ _____
< ミクロ化機、故障；
\ _____